SIC KAWARABAN 7 月号

令和3年(2021年)7月1日(木) Sagamihara Incubation Center さがみはら産業創造センター 編集・発行



入居企業紹介 **その1**

SIC に入居されている企業様をご紹介します。

66

「驚き」と「感動」と「安心」をつなぐロジスティクスパートナー

99



メンバー(左 市村さん、右 稲本さん)

【会員 プロフィール】

カネパッケージ株式会社 神奈川営業所 所 長 市村 亮太(いちむら りょうた) 営業事務担当 稲本 奈実子(いなもと なみこ)

カネパッケージ株式会社の本社は埼玉県入間市にあります。

神奈川営業所長の市村さんは町田市出身、現在は相模原市在住です。 主に営業活動を行い、いろんな方と接することが自身の学びと考えている、 まさに「営業マン」です。小学生の頃から野球をやっていましたが、最近は 上司の影響もあって、ゴルフに熱中しているとのこと。

営業事務担当の稲本さんは静岡県伊東市の出身で、厚木市在住です。今年5月にカネパッケージに入社して、4ヶ月になる娘さんの育児をしながら、テレワークを中心に業務にあたっています。体を動かすことが好きで、スポーツジムに通ったり、知り合いから誘いもあってキックボクシングにも挑戦したことのある行動派です。

【入会の経緯】

カネパッケージは関東、関西、東北にも事業所を構えています。特殊梱包材のニーズが多様化し、特にロボット関連産業が活況となっている神奈川県内での事業展開を加速させるため、その足掛かりとしてDesk10に入会し、神奈川営業所の開設となりました。

【事業内容】

カネパッケージは流通過程における様々な製品梱包資材の開発設計を行っています。製品の品質はお客様にとって重要な価値ですが、流通過程においてもその品質価値を損なうことなく、また、精密機器などでは形状や耐久性によって安定した製品の輸送にかかるコストの合理化

も求められます。カネパッケージの梱包事業では社内に専用の振動・落下試験機を整備するなど研究開発部門を設け、大切な製品輸送の品質・コスト両面からお客様の課題解決に貢献しています。また、梱包材を取り扱う上で切り離せないのが"環境負荷"ですが、化成品からなる緩衝材を段ボールに替えることでCO2発生の大幅削減が可能となります。



新規導入した「2軸同時振動試験機」は、 より現実に近い振動環境を再現します。





緩衝材を発泡ポリエチレンから段ボールに変更することで、約80%のCO2削減が可能 ※形状やサイズにより削減量は変動します

また、カネパッケージは流通の多様化に対応するため、物流事業では自社 スタッフを派遣して、お客様の入荷・保管から梱包・出荷、輸送にかかわる業 務をトータルでサポートしています。"すべてのステークホルダーの皆様に 「驚き」と「感動」と「安心」をご提供する"という会社のモットーを掲げ、自社 の強みを軸に事業領域を着実に広げています。

【今後の目標】

カネパッケージのSDGsへの取り組みは社内にとどまらず、お客様や取引先と共に推進し、またフィリピン政府の環境省とタイアップして行っている観光保護区でのマングローブ植林も、2020年には1200万本を達成し、現在も活動継続中です。こういった環境にやさしい新素材の開発や環境教育への積極的な参画も果たしています。

カネパッケージは、ステークホルダーからの信頼を高め、企業の存在価値を 高め、エクセレントカンパニーを目指します。

カネパッケージ株式会社 神奈川営業所

Desk10会員



https://www.kanepa.co.jp/

% ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。

入居企業トピックス

6月の新聞掲載記事紹介(6月25日時点)

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。 ご紹介する記事はSICに掲示していますので、ご覧ください。

6月11日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 一共同研究開発契約について一

6月25日 株式会社セラム・グループ 神奈川新聞 ービジネスウエーブ

地域に密着したセントラルキッチン型店舗―



毎年夏休みに開催している「子どもアントレプレナー体験キャンプ」 (小学5~6年生対象) は、昨年に続き開催を見送ります。

「アントレ・チャレンジ」は、「子どもアントレ」の企画運営に取り 組んできましたが、今年は、ウィズコロナ、アフターコロナに対応し た新たなプログラム開発などに取り組みます。企画に興味のありそう な学生の方へお声がけをお願いします。

また本事業は、多くの企業や個人の方からの協賛で運営されています。 大きな夢を持ち、無限の可能性に溢れた子どもの育成に皆様のご支援 を心よりお願い申し上げます。

ご協賛は、実行委員会、相模原市青年起業家育成基金 (別添 QR)、 クラウドファンディング (準備中、決まり次第ご案内します。)、にて 承っております。

【開催期間】 令和3年7月~11月 土・日中心で15日程度

【会 場】 さがみはら産業創造センター他

【対 象】 大学生、大学院生、短大生

【定 員】6名

【お問合せ】 上野(内線:2025)



アントレ・チャレンジ



青年起業家育成基金

施設からのお知らせ



夏に向けてエアコンの利用が増えることと思います。

リフレッシュルームや各階エレベーター横のリフレッシュコーナーの 利用後は、節電のためエアコンを OFF にしていただくようお願いします。 また廊下の窓についても利用後は閉めていただくようお願いします。

部 屋

空室数

賃料/月額 (共益費込・消費税抜き)

SIC-1 Startup Lab.

○スモールオフィスB (17.3㎡)

64,200円

♦ ¶¶¶¶¶¶¶¶¶

「インターンシップ」参加企業募集中!!

サガツクナビは地元密着型採用(就職)支援サービスとして、"地元企業の採用の円滑化"と"地元学生の就職の円滑化"を目指しています。「インターンシップ」では、大学生が地元企業の魅力を伝えるべく、企業でのインタビューや社内の様子を 20 分程度の動画にまとめます。この動画制作に参加いただける企業の方を募集します。ご興味のある方は担当まで。

【取材日】 令和3年8月16日~8月27日のうち約半日

【成果発表】 令和3年9月10日(金) 9:30~17:00

【担 当】上野(内線:2025)

※実施内容、スケジュール、参加費用などについては上野よりご説明いたします。



ROBOT SEMINAR

さがみはらロボット導入支援センター ×タイアップセミナー実施中!

さがみはらロボット導入支援センターでは、ロボットメーカーや各種機器・部品メーカー、ロボットシステムインテグレータ、商社といった方々とタイアップし、講習会やセミナーを開催しています。

7月6日開催の「空気圧入門セミナー」は、募集開始から1週間ほどで定員に達するなど大変ご好評いただいています。

セミナーの最新情報は、「さがみはらロボット導入支援センター」 のホームページに掲載するほか、メールマガジンでも随時ご案内して いますので、ぜひ右下の QR コードよりご登録ください。





HPはこち



メールマガジン のご登録はこちら

※アイエイアイとタイアップしたキャラバンカー展示の様子

編集後記

7月6日はパスツール博士が初めて予防接種したことからワクチンの日となっています。お話を伺ったカネパッケージ社は、特に医療機器やロボットなど精密機器の緩衝材を自社で試験しながら設計しているとのこと。ワクチンの安全な保管や輸送が話題となるなか、物流やその周辺に対してのありがたみを改めて感じます。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp 発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp